



杭名 いいな すご〜くい〜な

岩国市立杭名小学校

6月もそろそろ下旬になりますね。あちらこちらに色とりどりの紫陽花がさいています。この頃は品種改良されたものも多いのでしょうか。「え、これも紫陽花!？」とびっくりするようなものもありますね。杭名小学校のサツマイモ畑の近くにも紫陽花が咲いていますが、白や水色、紫色など、本当にきれいです。梅雨の時期はつつい曇り空のような気持ちになることもありますが、紫陽花の花を見ると明るい気持ちになれます。水田のオタマジャクシもつぎつぎとカエルになり、元気にジャンプしていました。もうすぐ夏が来るんだと思います。1学期も残り1ヶ月を切りました。もうすぐ7月。だんだん気温も上がっていくことでしょう。皆さん、お身体どうぞご自愛くださいね。



1 ふるさとへの思いをつなぐ part2

～ひまわりのたねまき その後の話～

5月18日(月)に北河内駅の近くにあるひまわり畑にひまわりの種をまきに行きました。天候にも恵まれ、みらい塾の方々にご協力いただきながら、子どもたちみんなでひまわりの種をまくことができました。

北河内駅の花壇にも種をまきました。



種をまく道具を貸してもらいました。



おいしいジュースもいただきました。ありがとうございました。

☆今度は看板をつくります

みらい塾の松本さんと学習した時に「ふるさとのために何かしたい」「ふるさとのために何かできないかな」ということが話題になりました。そこで松本さんにご提案いただいたのが、看板づくりです。先日、早速、松本さんが板をたくさん持ってきてくださいました。その板に子どもたちが色をぬり、看板として仕上げて、6月末にひまわり畑に看板を立てに行く予定です。

この学びを通して、子どもたちが、ふるさとのためにどんなことができるかを考えたり、ふるさとのよさを再発見したりしてくれたらいいなと思っています。

北河内駅は、上りと下りの列車が会う珍しい駅なのだそうです。写真を撮りに来られる方もたくさんおられるそうです。素敵な場所です。機会がありましたら、皆様も是非一度訪れてみてください。

裏面に続く

2 二鹿へ ～夏～

1, 2年生が生活科の学習で二鹿にでかけます。実は今年度2回目の二鹿です。春に行ったときには、多くの貴重な体験に加え、二鹿で暮らす生き物を持ち帰り、杭名小学校に迎えました。生き物の命の大切さ、生き物の生態の不思議など、1, 2年生教室からは多くの生き物たちの話題が聞こえてきます。子どもたちのお世話によって何匹ものトンボが教室を巣立っていったことも聞きました。「生き物を育てるのがとてもお上手な藤井先生！すごいです！」・・・というのは個人的な感想ですが、この時期の子どもたちにふるさとに暮らす生き物とこんなに近くでふれ合えることは、幸せなことだなと思います。

さてさて、2回目の二鹿行きは、7月14日です。地域の方、保護者の皆さま、もしもお時間が許せば、ぜひ一緒にいかがですか。

8:45	飼っていた生き物をビオトープにもどす
9:00	生き物発表会（野外活動センター）
10:00すぎ	二鹿川で水遊び



この学習を通して、①ふるさとの自然の豊かさを感じ取ってほしい。②公共の場での過ごし方のルールやマナーを守って、楽しく安全に遊んでほしい。③地域の方と交流することで、社会性・思いやり・地域への愛着など人との関わりの基礎を育んでほしいと願っています。

3 生活リズムチェックカード ～睡眠のお話～

岩国西中学校区では中学生のテスト週間に合わせて「生活リズムチェックカード」というものを実施しています。今年度も第1回目をしますが、それに合わせて養護教諭の栗栖先生から子どもたちに睡眠のお話をしていただきました。

- ・バランスのよい朝ご飯を食べること
- ・朝、太陽の光を浴びること
- ・寝る1時間前にはゲームをやめること
- ・小学生は9～10時間の睡眠をとること



睡眠には深い眠りと浅い眠りがあり、「深い眠りの時に脳が休み、浅い眠りの時に体が休む」そして「深い眠りの時に体が成長する」そうです。体内時計を整えることもとても大切だというお話でした。

子どもたちはとても真剣に聞いていました。ぜひご家庭でも話題にしていだけたらなと思いました。たかが睡眠、されど睡眠。私も寝不足の時は、体調がすごく悪くて大変でした。でも次の日、意識して早めに寝てしっかり睡眠をとると、翌朝はすっきり目が覚め、「今日もがんばるぞ！」という気持ちになりました。「睡眠」についてもう一度考えてみたいですね。睡眠について、また子どもたちとも話してみたいなと思いました。